|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **建築物等の解体等の作業に関するお知らせ**本工事は、石綿障害予防規則第4条の2及び大気汚染防止法第18条の15第6項の規定による事前調査結果の報告を行っております。注）大気汚染防止法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則及び条例等に基づく調査結果をお知らせします。

|  |
| --- |
| 　事業場の名称：○○○○解体工事作業所 |
| 調査終了年月日 | 令和○○年　○月　○日 | 元請業者（解体等工事の施工者かつ調査者） |
| 看板表示日 | 令和○○年　○月　○日 | 氏名又は名称(法人にあっては代表者の氏名) |
| 解体等工事期間 ：  | 令和○○年　○月　○日 | ～ | 令和○○年　○月　○日 | ○○建設株式会社　代表取締役社長　○○○○ |
| 調査方法の概要（調査箇所） |
| 【調査方法】書面調査、現地調査、分析調査※建物の着工日で石綿含有なしを判断した場合は、書面調査のみとなる【調査箇所】建築物全体（１階～３階） | 住所 |
| 島根県○○市○－○ |
| 現場責任者氏名 | ○○○○ |
| 連絡場所TEL | 03－×××－×××× |
|  |
| 調査結果の概要(部分と石綿含有建材（特定建築材料）の種類、判断根拠） |
| 石綿は使用されていませんでした。（特定工事に該当しません）【石綿含有なし】○数字は右下欄の「その他の事項」を参照１～３階　床：ビニル床タイル③　ビニル床シート③、天井：岩綿吸音板③、けい酸カルシウム板第１種③、壁：スレートボード⑤外壁　仕上塗材③※建築物の着工日で石綿含有なしを判断した場合の例建築物の着工日が2006年9月1日以降⑤ | 調査を行った者(分析等の実施者) |
| 氏名又は名称及び住所 |
| 事前調査・試料採取を実施した者①日本アスベスト調査診断協会登録者氏名　○○　○○　　会員番号　○○○○住所：島根県○○市○○－○○分析を実施した者②○○環境分析センター　代表取締役社長　○○　○○　氏名　○○　○○　　登録番号　○○○○住所：埼玉県○○市○○－○○ |
| その他事項 |
| 調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された○数字は、以下の判断根拠を表す①目視　②設計図書　③分析　④材料製造者による証明⑤材料の製造年月日 |

 |

注）工事に係る部分の床面積の合計が80m2以上の建築物の解体工事、請負金額100万円以上の建築物の改修等工事等の場合

石綿使用なし記入例　※掲示サイズは（横420mm以上、縦297mm以上）